

教界ニュース

オピニオン

大曲ルーテル同胞教会牧師 片桐 進

日本福音同盟(JEA) 宣教委員会主催の「宣教フォーラム・秋田」は、日本海側の「宣教フォーラム」だった。JEAといつても地元の教会には遠い存在だが、日本全体の宣教課題を共有する日本伝道会議を開催してきたJEAと、秋田の諸教会との関係が深まったことはよかつたと思う。

秋田県は日本の教会史の中であまり注目されてこなかった。だが、日本の福音宣教の鍵は地方、とりわけ日本海側にあると私は考えている。太平の時代と重なる。

日本の深層からの宣教アプローチ

「宣教フォーラム・秋田」で私は、日本宣教は、まず旧約聖書の創造主を、またの社会・文化、そして家族・地域から人々を、する神であることを伝えることが出来る。その創造主が人を救うために救う「メシヤ」を遣わされた。だが今、東日本大震災を経験した日本は、キリストを前面に出してきた。だが秋田県でもキリシタンが弾圧され殺されていった歴史の記憶が色濃く残っており、「キリスト」と聞くとも人々の心の底には壁がある。

\*「オピニオン」へのご意見はcs-edit@wlpn.or.jpへ



秋田の歌と踊りも披露された

秋田側の要望で「日本の深層を探る」をテーマに予定していたが、JEAが力を入れて「ディアスポラ宣教協力」について、(左)関連オピニオンを掲載。

地方の視点を次期伝道会議へ 大震災後の課題も視野に

日本の深層を探ること 本伝道会議に向けて地域を目的に「宣教フォーラム・秋田」が10月31日、ていこうと趣旨で、地方での開催は昨年の名古屋(11月1日、日本福音同盟)に続くもの。秋田県伝道委員会主催の「希望」協会の秋田放送「希望の光ラジオ」などが共催した。JEAが2016年、県内諸教会をはじめに計画している第6回JEA加盟する諸教派から60人余りが参加した。

震災で傷ついた人々への心のケアが課題となっている中、東北出身の牧師が主眼を受けて講演。JEA理事長の安藤能成氏は、エペソ2・14から「キリストはすべての壁を打ち壊す」と題して、「日本では福音の提示が地域との壁をつくり、教会が隔ての壁を築いてきたのではない」と問題提起。地方と都会の教会が連携を取り、魂を育てていくべきことを提言した。

情報クリップ

【埼玉】福祉の役わり 福祉の心(聖学院大学総合研究所主催) 12月3日(土)午後2時。上尾市戸崎の同大学ウエルタス館教授会室で。石川到寛氏(大正大学大学院教授)「宗教と福祉」(同社)の立場から。048-725-5524。048-781-0211。fres@seigaihin-u.ac.jp

万代栄嗣「福音を語る」 12月 7日(水) pm7時~ 会場: 銀座東武ホテル2Fチャペル (銀座6-14-10) 12月22日(木) Xmas集会 pm7時~ 会場: 銀座紙ノ丸パル館3F (銀座3-9-11) 連絡先: TEL 03-3561-0174 (東京福音センター)

プレイズ・ワークショップ クリスマス・ワークショップ 北浜の心のオアシス 日 時 \* 12月5日(月)6:45p.m. 音楽ゲスト 工藤篤子さん (地中海ソプラノ) 野田常喜さん (ピアノ) ◆メッセージ 黒田禎一郎 牧師 ◆会場 北浜スクエア (VIP関西センター9F) 大阪市中央区北浜2-3-10 TEL (06)6226-1334 インターネットTVで放送中! http://v-station.tv/thevoice/index.html ホームページ: http://vomj.jp E-mail:senkyo@vomj.jp 主催:ミッション・宣教の声 国内宣教部

クリスマス献金のお願い 点字でみことばを届けるために! 私たち福音点字情報センターでは、視覚に障害をもつ方のために、点字版の聖書、図書・月刊誌、トラクトを製作し、その頒布に努めています。点字版聖書等を廉価で提供し、また頒布し続けるために、皆さまからのご支援が必要です。この働きのために、ご協力をいただければ幸いです。 お問い合わせ先 福音点字情報センター 〒164-0001 東京都中野区中野 2-1-5 いのちのことば社内 郵便振替 00100-9-61224 電話 03-5341-6931 E-mail:mb@wlpn.or.jp 社会福祉法人 信愛福祉協会 失明者更生施設 信愛福祉協会 信愛ホーム 点字出版部 203-3416-1804 203-3489-4049